

論文名：子供の心の健康支援に向けた尺度の開発と活用に関する論考～「中学生の心の健康に関する能力・態度及びソーシャルサポートの状況を把握するための尺度」の信頼性・妥当性の検討～（要約）

新潟大学大学院現代社会文化研究科

氏名 青柳 千春

（以下要約を記入する）

本論文は全五章から構成される。

第一章の第1節から第3節では、我が国の心の健康の現状及び学齢期の子供の心の健康の現状と心の健康を保持増進させるための支援体制等を俯瞰した。その結果、学齢期の子供の心の健康に関する問題は深刻であり、小学生より中学生のほうがより深刻な現状であること。また国は、心の健康問題解決への対策の一つとして「チーム学校」というシステムを推進しているものの効果的な実働には至っていない現状であることが明らかとなった。

第4節では、第1節から第3節を受け、中学生を対象とし、心の成長や子供を取り巻く環境との関係を包括的にとらえることができる「中学生の心の健康支援に向けた尺度」を開発すること。さらに開発した尺度の中学校における活用を検討して、子供の心の健康支援体制の充実へ向けた提案をするという本研究の目的と意義について述べるとともに、本論文の展開を示した。

第二章では我が国における子供の心の健康づくりに関わる学校の支援及び我が国の中学生を対象とした心理教育プログラムの実践についての先行研究のレビューを通して、我が国の学校における子供の心の健康支援の現状を整理した。その結果、学校が既存の心理尺度を活用してスクリーニングすることは、子供の心の健康問題の早期発見や早期対応への一助となることや、子供の心の成長を把握したり、促したりするために活用できる指標や尺度の開発の必要性が示唆された。また、近年では中学生を対象とした心理教育プログラムの実践は、人間関係づくりに関する内容や不安・ストレスへの対処を目的としたソーシャルスキル教育や認知行動療法に基づくプログラムが実践されており、子供の心の健康問題の深刻化に伴い、一次予防のための学校における心理教育プログラムの実践の必要性が高まっているものと推察された。実践されているプログラムの効果については、統計的な検証が行われていたが、プログラムの内容と学習指導要領との整合性については記載されておらず、単発的、一過性の実施に終わらせないためには、心理教育プログラムの実践が、子供の心の健康の保持増進につながる包括的なアプローチであることに加え、教育課程上に位置づけられるよう、プログラムの内容と学習指導要領との整合性を検討することの必要性が示唆された。

第三章では、中学生が心の健康を保持増進させるために身に付けることが望ましい能力や態度と自身を取り巻くソーシャルサポートをどのように知覚しているかを総合的に把握することができる「中学生の心の健康に関する能力・態度及びソーシャルサポートの状況

【別紙 2】

を把握するための尺度」の開発とその信頼性・妥当性を検討した。その結果、第Ⅰ因子〈冷静に状況を判断し行動する力〉13項目、第Ⅱ因子〈先生・学校によるサポート〉6項目、第Ⅲ因子〈親・家族によるサポート〉5項目、第Ⅳ因子〈自分を信じる力〉6項目、第Ⅴ因子〈自分の思いを伝える力〉5項目の5因子35項目からなる尺度を開発することができた。下位尺度の α 係数は0.861～0.923であり、十分な内的整合性が確認された。また、下位尺度間の順位相関係数は0.518～0.675で、有意な正の相関が確認された。さらに、各下位尺度と1週間の健康の様子の6項目すべてに有意な正の相関関係が、内的要因の3つの因子間及び環境要因である2つの因子間に中程度から強い正の相関関係が確認された。抽出された因子には、調査項目の作成において参考にした健康日本21の「心の健康」の概念（「情緒的健康」「知的健康」「社会的健康」「人間的健康」）に該当する項目が含まれており、内容的妥当性を支持する結果が得られたことから、中学生の心の健康に関する能力・態度及びソーシャルサポートの状況を把握するための尺度として活用可能と考えた。

第四章では、開発した本尺度の活用方法及び実用化を検討した。その結果、中学校における心の健康に関する一次予防のための教育効果を検証する尺度の一つとして活用が期待できること、心の健康に影響し得る内的外的要因の状況を教師だけでなく子供や保護者も確認することで、対象となる子供に対して必要な支援を検討することの一助となりうることが示唆された。

第五章では、総括として第一章から四章の結果に基づき、中学校における本尺度の活用モデルを作成して提示した。本尺度の活用により、中学生が自己理解を深め、心の健康の保持増進を図ることや、中学校における子供の心の健康支援体制の充実への一助となることの意義を示し、今後の課題について述べている。